

(財)日本ガス機器検査協会検査合格品
消防法令適合品

形 式 名	SS-GLC(TH)
-------	------------

HF-C2

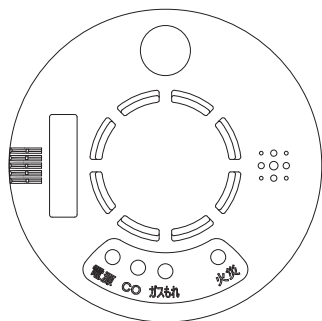
(家庭用)

火災(煙式)・ 都市ガス警報器

(不完全燃焼警報機能付)

取扱説明書

保証書付



- 火災(煙式)・都市ガス警報器(不完全燃焼警報機能付)をお買い上げいただきありがとうございました。
- この取扱説明書は火災(煙式)・都市ガス警報器(不完全燃焼警報機能付)の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容を理解した上で取り扱ってください。
- 本取扱説明書は、取付け後も保証書とともにお手元に保管し、いつでも使用できるようにしておいてください。
- 本書を紛失された場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所にお問い合わせください。

も く じ

	頁
■ 1. 警報器をご使用になる皆様へ	1
■ 2. 対象ガス	2
■ 3. 各部の名称と働き	2
お客様用	
■ 4. 主な特長	4
■ 5. ご使用上の注意	6
■ 6. 使 用 方 法	8
■ 警報ランプと音声メッセージ	9
■ 7. 「ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください」と火災警報を発している場合の処置（火災警報ランプ〔赤ランプ〕点灯（フラッシュ））	10
■ 8. 「ウーウー 火事です 火事です」と火災警報を発している場合の処置（火災警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの同時点灯（フラッシュ））	11
■ 9. ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕または黄ランプが点滅している場合の処置	11
■ 10. 「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」とガスもれ警報を発している場合の処置（ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕点灯（フラッシュ））	12
■ 11. 「ピッポピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と不完全燃焼警報を発している場合の処置（黄ランプ点灯（フラッシュ））	14
■ 12. ガスもれ警報と不完全燃焼を知らせる警報を交互に発している場合の処置（ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの同時点灯（フラッシュ））	16
■ 13. 「ウーウー 火事です 火事です」と火災警報を発している場合の処置（警報ランプ 赤 赤 黄の同時点灯（フラッシュ））	18
■ 14. 「ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください」と連動火災警報を発している場合の処置（火災警報ランプ〔赤ランプ〕点滅）	19
■ 15. 火災、ガスもれ、不完全燃焼(CO)以外でもランプが点滅したり警報音が鳴動する場合	19
■ 16. 外部機器と接続する場合	21
■ 17. 警報器を取付けている部屋等で噴霧式殺虫剤を使用されるときお願い	22
■ 18. 警報器のお手入れ方法	24
■ 19. アフターサービス	25
■ 20. 仕 様	26

施工される方及び警報器をご使用になる皆様へ

■ 施工される方へのお願い	27
■ 21. 設置前のご注意	28
■ 警報器の確認	28
■ 22. 取付位置の確認	29
■ 23. 取付方法	31
■ 24. 作動点検	34
■ 外部装置と接続する場合の注意点および点検方法	41
■ 25. 火災連動入出力機能	42
■ お客様へのご説明内容	44
■ お客様への周知事項	44

■ 1. 警報器をご使用になる皆様へ

警報器を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書には、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。
	一般的な禁止
	火気厳禁
	触れるな
	分解禁止
	必ず行う

■ 2. 対象ガス

⚠ 注意

- この警報器は都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス）専用の警報器です。
- 都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス）供給区域外ではお使いにならないでください。

■ 3. 各部の名称と働き

①電源ランプ（緑）

- 電源を入れてから約1分間、緑ランプが点滅します。
（警報器の安定時間）
- 通常は緑ランプが点灯しています。

②不完全燃焼警報ランプ

（CO警報ランプ）（黄）

- 不完全燃焼ガスを検出すると、黄ランプが点滅します。
（低濃度の注意報）
- 不完全燃焼ガスが規定濃度以上になると黄ランプが点灯（フラッシュ）します。
（高濃度の警報）

③ガスもれ警報ランプ（赤）

- 都市ガスを検出すると赤ランプが点滅します。（1段目の注意報）
- 都市ガスが規定濃度以上になると、赤ランプが点灯（フラッシュ）します。
（2段目の警報）

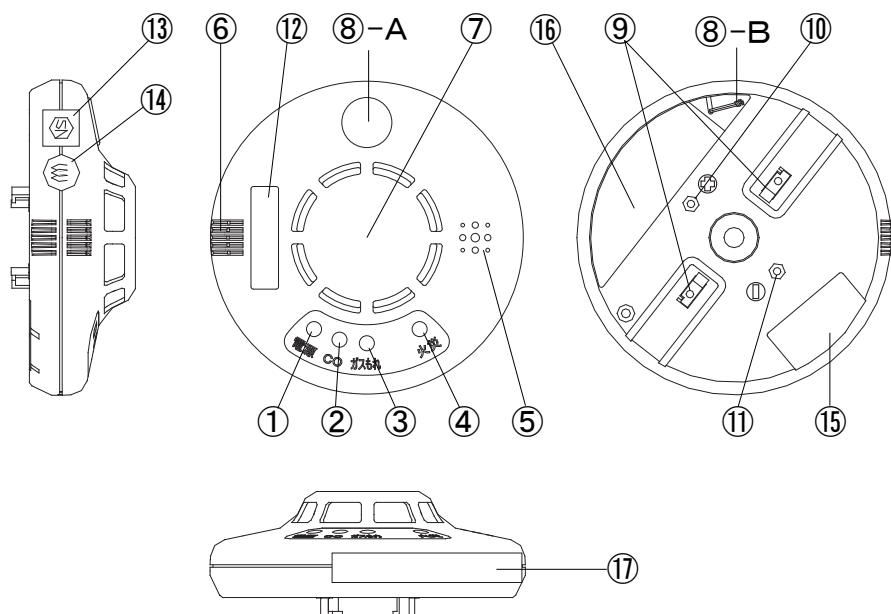
④火災警報ランプ（赤）

- 火災による煙が規定濃度以上になると、赤ランプが点灯（フラッシュ）します。

⑤警報スピーカ

- 都市ガスのガスもれ警報時には「ピーポーピーポー ガス がもれていませんか」と音声メッセージが流れます。
- 不完全燃焼警報時には「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と音声メッセージが流れます。
- 火災警報時には「ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください」と音声メッセージが流れます。
- 火災警報と不完全燃焼の複合警報時には「ウーウー 火事です 火事です」と音声メッセージが流れます。
- 他の警報器の火災信号を受けた時には「ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください」と音声メッセージが流れます。
（火災連動警報時）

- ⑥ ガス検出部(都市ガス、不完全燃焼ガス) ⑨ 電源端子
 ⑦ 火災感知部(煙感知) ⑩ ガスもれ、CO警報外部出力端子 ⊕
 ⑧-A 点検スイッチ ⑧-B 引きひも ⑪ ガスもれ、CO警報外部出力端子 ⊖
- 火災警報音を一定時間停止することができます。その他、次の確認ができます。
- ・音声メッセージ
 - ・警報ランプ
 - ・火災連動出力
 - ・ガスもれ、CO警報外部出力
- ※引きひもを使用する場合は、別売りの延長ひもキット(YYH-C)が必要です。
- ⑫ 有効期限表示ラベル
 ⑬ 鑑定合格証票
 ⑭ 検査合格証
 ⑮ 保護シール(移報用コネクタ)
 ⑯ 製造ラベル
 ⑰ 注意銘板



■ 4. 主な特長

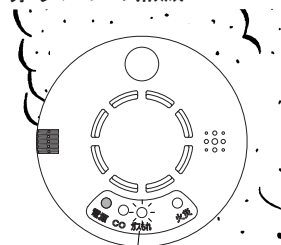
■ ガスもれ・不完全燃焼警報機能

● 都市ガスがもれた場合

警報器周囲の都市ガス濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。

1段階目（注意報）

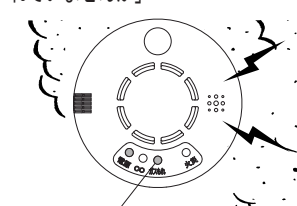
赤ランプの点滅



赤ランプ点滅

2段階目（警報）

赤ランプ点灯（フラッシュ）と音声メッセージ「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」



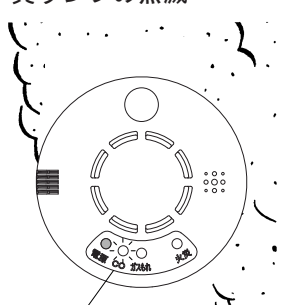
赤ランプ点灯（フラッシュ）

● ガス機器の不完全燃焼が発生した場合

警報器周囲の一酸化炭素(CO)濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。

低濃度（注意報）

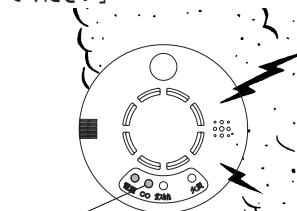
黄ランプの点滅



黄ランプ点滅

高濃度（警報）

黄ランプ点灯（フラッシュ）と音声メッセージ「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」



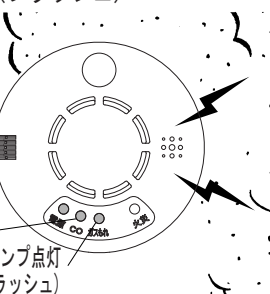
黄ランプ点灯（フラッシュ）

一酸化炭素濃度が低濃度の場合でも約13分間継続して検出した時は、黄ランプ点滅のままで高濃度の音声メッセージが流れます。

● 都市ガスがもれて同時にガス機器の不完全燃焼が発生した場合

赤ランプおよび黄ランプ点灯（フラッシュ）

と交互に音声メッセージ「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」



黄ランプ点灯（フラッシュ）

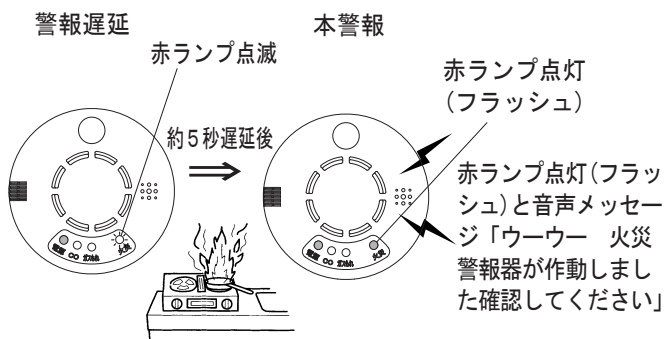
赤ランプ点灯（フラッシュ）

■ガスもれ・不完全燃焼警報連動機器との接続

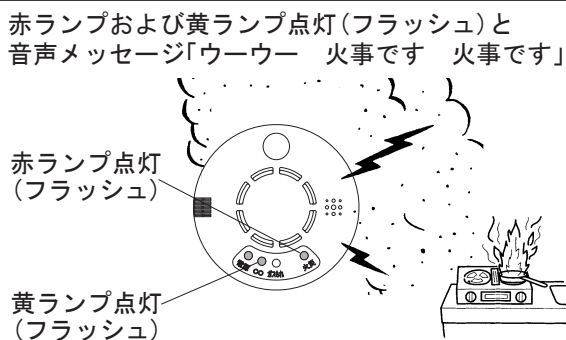
- 住宅情報盤などを接続して、離れた場所に警報することもできます。ただし、専用品(別売品)をご使用ください。
- 戸外ブザーや集中監視盤などを接続して、離れた場所に警報することもできます。ただし、戸外ブザーは専用品(別売品)をご使用ください。
- マイコンメーターに接続しますと、警報を発した時、自動的にマイコンメーターが作動してガスを止めます。ただし、別売りの部品(警報器アダプター)が必要になります。

■火災警報機能

- 火災による煙が発生した場合



- 火災による煙と同時に不完全燃焼ガスが発生した場合

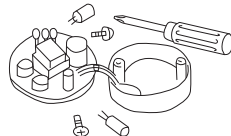


- この警報器は故障を自動的に検知し、お知らせする自動試験機能を備えています。詳しくは、P36. 点検スイッチ(引きひも)による動作点検の場合をご覧ください。
- この警報器はいずれかの警報器が作動すると、接続したすべての警報器の警報音を鳴動させることができる火災連動入出力機能を備えています。詳しくは、P42. 「25. 火災連動入出力機能」をご覧ください。

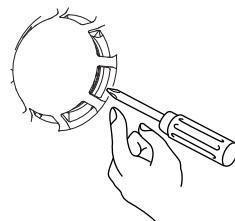
■ 5. ご使用上の注意

⚠ 警告

- 警報器は絶対に分解改造しないでください。また、警報器を落下させたり衝撃を与えるような取り扱いはしないでください。
(故障の原因となります。)

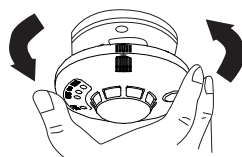


- 火災感知部にはさわらないでください。(火災を感知しなくなるおそれがあります。)

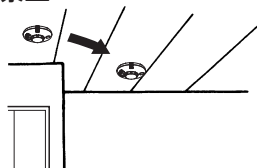


⚠ 注意

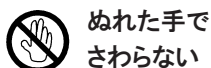
- 警報器は常に通電されていることを確認し丸型ベースから警報器を取外さないでください。(火災が発生していても、またガスもれ、不完全燃焼していても警報を発しません。)



- 警報器は取付位置を移動させないでください。また、警報器の前に物を置いたり、取付けたりしないでください。警報器の位置を変える必要が生じた場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所に依頼してください。
(警報の遅れの原因となります。)



- ぬれた手で警報器および取付けベースにさわらないでください。
(感電するおそれがあります。)



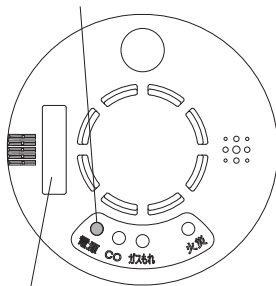
⚠ 注意

- 日常、電源ランプ（緑）が点灯していることをお確かめください。
- 警報器の有効期限を過ぎていないか、確認してください。警報器本体に有効期限の表示ラベルが貼ってあります。有効期限はお買い上げ後5年です。期限を過ぎたものは規定の警報ガス濃度で警報を発しないなど誤作動のおそれがあります。
- 約5年経過すると電源ランプ（緑）が3秒周期で点滅します。この状態で、点検スイッチ（引きひも）を操作すると「取付け後5年経過しています」と音声メッセージが流れます。（通電を続けている場合）



確かめる

電源ランプ（緑）点灯



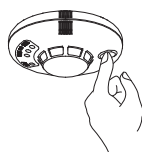
有効期限表示ラベル

- 調理等の煙により警報音が鳴動する場合がありますので、換気扇を回して使用してください。
- この警報器は、お取付けいただいた場所近くของガスもれや一酸化炭素(CO)には警報を発してお知らせしますが、他の部屋などで発生したガスもれや一酸化炭素(CO)では警報を発しないことがあります。
- この警報器は煙を感知して火災警報を発するものです。火災の防止装置ではありません。
- 警報器を取付けていない部屋は、火災やガスもれなどの監視はできません。
- 浴室、屋外では使用できません。
- 停電時は作動しません。また、はじめてお使いの場合や、停電後は電源を通じてから約1分間は作動しません。
- 殺虫剤、化粧品などのスプレーを警報器の近くで使用すると、警報音が鳴動する場合がありますが、しばらくすると鳴りやみます。
- 警報器は多少暖かくなりますが、異常ではありません。
- 大鍋等で湯を沸かす際、点火初期時に一酸化炭素(CO)が発生し、不完全燃焼警報を発する場合がありますので、換気扇を回して使用してください。

- 点検スイッチ（引きひも）を強く操作しないでください。（耐荷重：約3kg）過度の荷重をかけた場合、故障の原因となります。



必ず守る



軽く押す



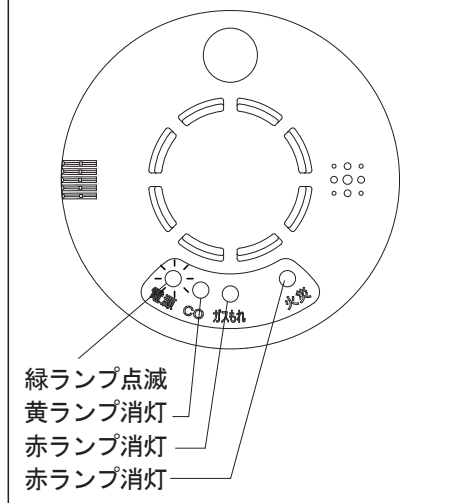
軽く引く

■ 6. 使用方法

- ① 警報器を丸型ベース（別売り部品）に取付けてください。

警報器の動作

緑ランプが点滅します。



- ② 約1分間お待ちください。

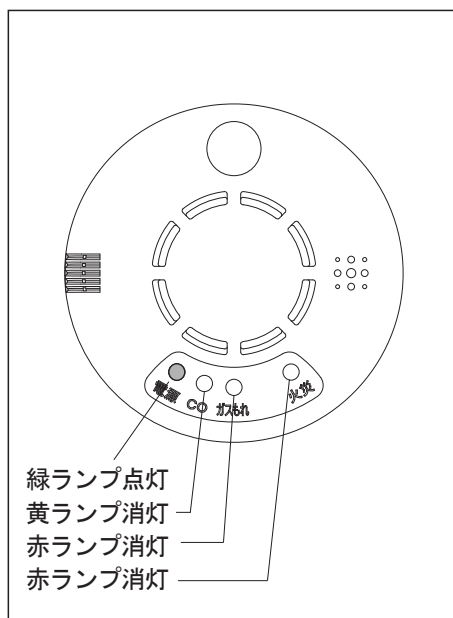
警報器の動作

約1分間は緑ランプが点滅しています。
この間にガスがかかっても本体は作動しません。（火災警報は作動します）



約1分間後に緑ランプが点灯し、監視状態に入ります。

緑ランプの点滅が止まらない場合は、
警報器の故障が考えられますので、
お買い求めの販売店または東邦ガス
営業所までご連絡ください。



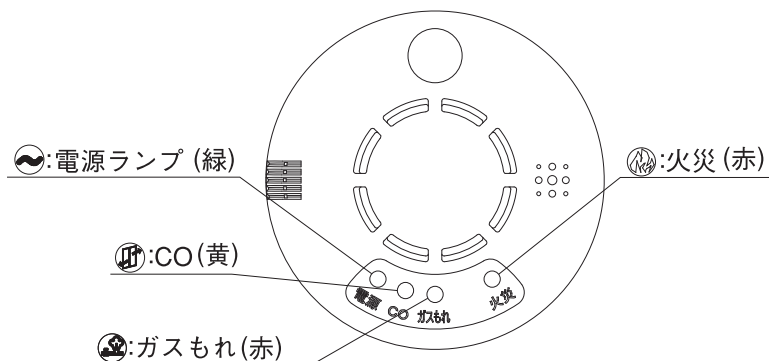
■警報ランプと音声メッセージ

	警報状態			警報ランプ			音声メッセージ
	火災	ガスもれ	CO	赤	赤	黄	
単一検出	○						ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください
		○					ピーポーピーポー ガスがもれていませんか ※1
			○				ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください ※2
複合検出	○	○					ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください (火災警報優先)
	○		○				ウーウー 火事です 火事です (火災警報優先)
		○	○				※1と※2を交互に鳴動
	○	○	○				ウーウー 火事です 火事です (火災警報優先)

※火災連動入出力機能をご使用している場合は、以下の警報ランプと音声メッセージとなります。（別の警報器が火災警報した場合）

	警報状態			警報ランプ			音声メッセージ
	連動入力	ガスもれ	CO	赤	赤	黄	
単一検出	○						ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください
複合検出	○	○					ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください (火災警報優先)
	○		○				ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください (火災警報優先)
	○	○	○				ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください (火災警報優先)

- ・ 警報ランプはそれぞれ独立して点滅または点灯（フラッシュ）します。
- ・ 音声メッセージは火災警報を優先しています。
- ・ 火災警報とCO警報の複合検出時は、緊急度の高い警報音にしています。



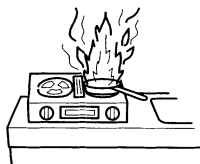
■ 7. 「ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください」と火災警報を発している場合の処置 (火災警報ランプ[赤ランプ]点灯(フラッシュ))

● 次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。



確認する



2. 状況に応じて適切な行動を行ってください。



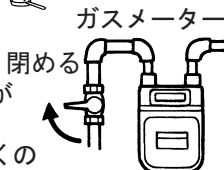
**連絡する
消火する**

- 119番への通報
- 初期消火



閉める

天ぷら油から炎が出ている場合は、ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



避難する



※外部機器と連動している場合は、P21.「16. 外部機器と接続する場合」をご参照ください。

■ 火災以外の煙で警報器が作動した場合の注意

- 火災以外の煙などで火災警報を発している場合は、ガスもれ警報ランプ（赤ランプ）および黄ランプの点灯（フラッシュ）、点滅の有無を確認してください。
- ガスもれ警報ランプ（赤ランプ）もしくは黄ランプが点灯（フラッシュ）または点滅している場合は、P11～P20の処置を行ってください。



確認する



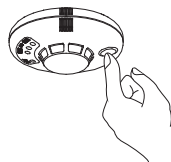
処置する

※火災警報を発している場合は、火災警報が優先されるため、ガスもれおよび不完全燃焼警報は発しません。（警報ランプ表示は行います。）

※警報器周囲の煙が規定濃度以下になった場合、警報音が鳴りやみ火災警報ランプ（赤ランプ）が消灯し、電源ランプ（緑ランプ）のみの点灯となります。

■ 警報音を止めるときには

- 火災以外の煙で火災警報した場合、点検スイッチ（引きひも）を操作すれば約14分間警報音が停止します。周囲の煙濃度が下がらない場合は、約14分後再び警報します。



- 煙感知部に息を2～3回吹きかける、警報器をうちわであおぐなどを行えば、煙が抜けて全ての警報器の警報音は鳴りやみます。尚、火災警報ランプ（赤ランプ）は警報開始から煙がなくなるまで点灯（フラッシュ）し続けます。

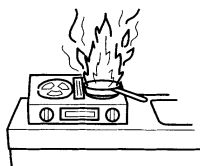
■ 8. 「ウーウー 火事です 火事です」と 火災警報を発している場合の処置 (火災警報ランプ[赤ランプ]と黄ランプの同時点灯(フラッシュ))

● 次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。



確認する



2. 状況に応じて適切な行動を行ってください。



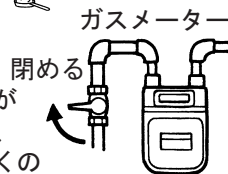
**連絡する
消火する**

● 119番への通報
● 初期消火



閉める

天ぷら油から炎が出ている場合は、
ガスメーター近くの
メーターガス栓を閉めてください。



避難する



※外部機器と連動している場合は、P21.「16. 外部機器と接続する場合」をご参照ください。
※点検スイッチ（引きひも）により火災警報音を止めた場合「ピッポッピッポッ
空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」になります。
(火災以外の警報は停止できません)

■ 9. ガスもれ警報ランプ[赤ランプ]または 黄ランプが点滅している場合の処置

■ ガスもれ警報ランプ(赤ランプ)または、不完全燃焼警報ランプ(CO警報ランプ)
(黄ランプ)が点滅している場合の処置

● 次の処置をしてください。

ドアや窓を開けて換気してください。



開ける



室内の空気が汚れた場合にも、赤と黄の
ランプが点滅する場合があります。

※外部機器と連動している場合
外部機器は作動しません。
(警報音を発していない場合)

■ 10. 「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」 とガスもれ警報を発している場合の処置 (ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕点灯(フラッシュ))

■部屋にいた場合で、警報音が鳴動し始めたとき

△ 危険

火花などによる爆発のおそれがあります。
警報音が鳴動している間は、次のことは絶対しないでください。

マッチやライターなど
火気は使用しないでくだ
さい。



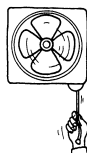
火気厳禁



換気扇、電灯、蛍光灯その
他の電気製品のスイッチを
入れたり、切ったりしない
でください。



禁止

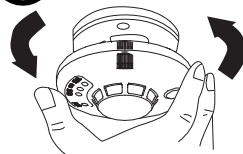


換気扇の
スイッチ等

警報器を取外さないで
ください。



禁止



●次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気してください。

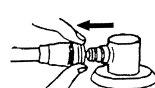


開ける



2. ガス栓、器具栓を閉めてください。

ゴム管接続の場合 ガスコード接続の場合



閉める

コンセント
継手のすべ
りリング(白
色)を手前
に引く

3. 警報音が鳴りやまなければ、お買い求
めの販売店または東邦ガス営業所まで
ご連絡ください。



連絡する

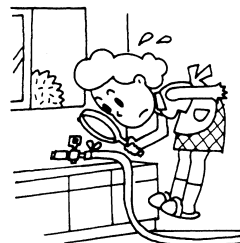


4. ガスが規定濃度以下になれば警報音は自動的に止
まりますので、止まってからガスもれの原因を点検
してください。

ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、
ゴム管の亀裂、ガス器具の立ち消えなどが考えられ
ます。



調べる



●たびたび警報音が鳴動する場合は、
ガス機器の点検を受けてください。

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴動しているのに気づいた場合

⚠ 危険

- もれたガスの濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアを開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。



すぐの入室禁止



- 次の処置をしてください。

1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気してください。



外から開ける



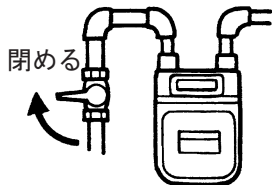
2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



閉める

ガスメーター

閉める



3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

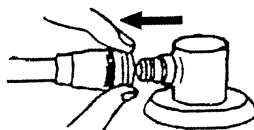


閉める

ゴム管接続の場合



ガスコード接続の場合



コンセント継手の
すべりリング(白色)
を手前に引く

※外部機器と連動している場合は、P21.「16. 外部機器と接続する場合」をご参照ください。

■もれたガスが規定濃度以下になった場合

- ガスが規定濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

■ 11. 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と不完全燃焼警報を 発している場合の処置(黄ランプ点灯(フラッシュ))

■ 部屋にいた場合で、警報音が鳴動し始めたとき

⚠ 危険

- 警報音が鳴動し始めたらすぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
- 換気をせずにガス機器を使用しつづけると、一酸化炭素(CO)濃度が上昇し短時間で生命に危険な状態になるおそれがあります。

● 次の処置をしてください。

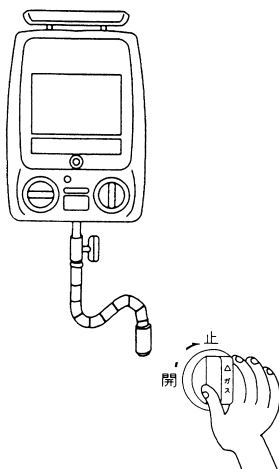
1. ドアや窓を開けて換気してください。

❗ 開ける



2. ガス機器の使用を止めてください。

❗ 止める



3. 警報音が鳴りやまなければ、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

❗ 連絡する



- たびたび警報音が鳴動する場合は、ガス機器の点検を受けてください。
- ガス機器以外の燃焼機器が原因で鳴動する場合もありますので、これらの機器も点検を受けてください。

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴動しているのに気づいた場合

⚠ 危険

- 一酸化炭素（CO）濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓を開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

- 次の処置をしてください。

1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気してください。



外から開ける



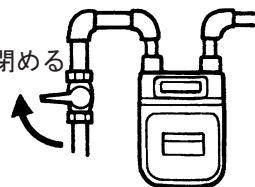
2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



閉める

ガスメーター

閉める



3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

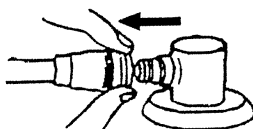


閉める

ゴム管接続の場合



ガスコード接続の場合



コンセント継手の
すべりリング（白色）
を手前に引く

※外部機器と連動している場合は、P21.「16. 外部機器と接続する場合」をご参照ください。

■不完全燃焼ガスが規定濃度以下になった場合

- ガスが規定濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、黄ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

■ 12. ガスもれと不完全燃焼を知らせる警報を交互に発している場合の処置 (ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの同時点灯(フラッシュ))

■部屋にいた場合で、警報音が鳴動し始めたとき



危険

火花などによる爆発または一酸化炭素(CO)中毒を起こすおそれがあります。
警報音が鳴動している間は、次のことは絶対にしないでください。

マッチやライターなど火気は使用しないでください。



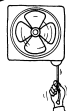
火気厳禁



換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり、切ったりしないでください。



禁止

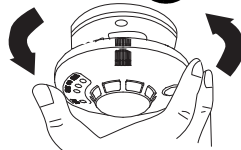


換気扇の
スイッチ等

警報器を取外さないでください。



禁止



●次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気してください。

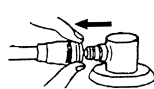


開ける



2. ガス機器の使用を止めてください。
ガス栓、器具栓を閉めてください。

ゴム管接続の場合 ガスコード接続の場合



閉める

コンセント
継手のすべりリング(白色)を手前に引く

3. 警報音が鳴りやまなければ、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。



連絡する

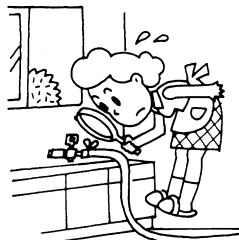


●たびたび警報音が鳴動する場合は、ガス機器の点検を受けてください。

4. ガスが規定濃度以下になれば警報音は自動的に止まりますので、止まってからガスもれの原因を点検してください。
ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス器具の立ち消えなどが考えられます。



調べる



■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴動しているのに気づいた場合

⚠ 危険

- もれたガスの濃度が濃くなっている場合、または一酸化炭素(CO)濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓を開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

- 次の処置をしてください。

1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気してください。



外から開ける



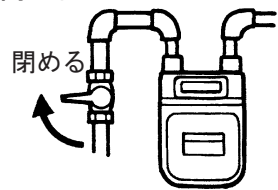
2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



閉める

ガスメーター

閉める



3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

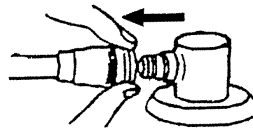


閉める

ゴム管接続の場合



ガスコード接続の場合



コンセント継手の
すべりリング(白色)
を手前に引く

※外部機器と連動している場合は、P21.「16. 外部機器と接続する場合」をご参照ください。

■ガスが規定濃度以下になった場合

- ガスが規定濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤、黄ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

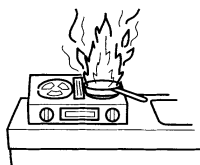
■ 13. 「ウーウー 火事です 火事です」と 火災警報を発している場合の処置 (警報ランプ 赤 赤 黄 の同時点灯(フラッシュ))

● 次の処置をしてください。

1. 火元の確認をして
ください。



確認する



2. 状況に応じて適切な行動を行ってください。



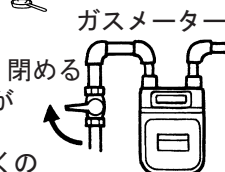
**連絡する
消火する**

- 119番への通報
- 初期消火



閉める

天ぷら油から炎が
出ている場合は、
ガスメーター近くの
メーターガス栓を閉めてください。



避難する



※外部機器と連動している場合は、P21. 「16. 外部機器と接続する場合」をご参照ください。

※点検スイッチ（引きひも）の操作により火災警報音を停止した場合

「ピッポッピッポッ空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と

「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」の音声メッセージが交互に
流れます。（火災以外の警報は停止できません）

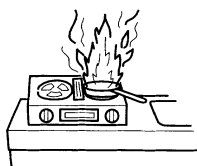
■ 14. 「ウーウー 別の火災警報器が作動しました確認してください」と連動火災警報を発している場合の処置 (火災警報ランプ[赤ランプ]の点滅)

● 次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。



確認する



2. 状況に応じて適切な行動を行ってください。



連絡する
消火する

- 119番への通報
- 初期消火



閉める

天ぷら油から炎が出ている場合は、
ガスメーター近くの
メーターガス栓を閉めてください。



避難する



※警報停止を行っても火元の警報器および別の警報器の警報音は停止しません。

※火元の警報器の停止操作を行うとすべての警報器の警報が停止します。

■ 15. 火災、ガスもれ、不完全燃焼(CO)以外でもランプが点滅したり警報音が鳴動する場合

お願い

- 火災以外の煙やガスもれ以外でも警報音が鳴動することがありますので、鳴りやみますので警報器を取外さないでください。
- たびたび警報音が鳴動する場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

● 火災以外の煙で警報器が作動する場合、原因としては次のようなことが考えられます。

- ・ 調理等の煙がこもったとき。
- ・ 料理に使うお酒やみりん、ワインなどの蒸気がたまったとき。
- ・ 濃厚なたばこの煙を警報器にふきかけたとき。
- ・ くん煙式の殺虫剤が高濃度になったとき。
- ・ 炊飯器や調理による湯気が警報器に直接当たったとき。
- ・ 警報器の電源電圧が通常の電圧範囲外の時。(通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。)

●ガスもれや不完全燃焼(CO)以外で空気がよごれた場合、原因としては次のようなことが考えられます。

- ・料理に使うお酒やみりん、ワインなどの蒸気がたまったとき。
- ・湯沸器を使用中、換気が十分でなかったとき。
- ・ガスコンロの着火ミスがあったとき。
- ・殺虫剤スプレー、ヘアスプレー、化粧品スプレーなどを使用したとき。
- ・塗料、シンナー、ベンジン、アルコール系消毒液などを使用したとき。
- ・整髪料、除光液などを使用したとき。
- ・フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤などを使用したとき。
- ・自動車の排ガスが室内にこもったとき。
- ・炭火や練炭を使用したとき。
- ・濃厚なたばこの煙を警報器にふきかけたとき。
- ・くん煙式の殺虫剤が高濃度になったとき。
- ・石油ストーブの点火時、消火時。
- ・その他、石油系溶剤が含まれるもの、ガスを使用した噴霧剤が含まれるものを使用したとき。
- ・警報器の電源電圧が通常の電圧範囲外のとき。（通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。）

このような場合は、ドアや窓を開けて、しばらく換気を続けると、ランプの点滅は止まります。

ドアや窓を開けて換気してください。



●故障表示について

- ・本警報器の機能に異常がある場合には、緑ランプが早く点滅します。1分以上止まらない場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

P36をご参照の上、本体にある点検スイッチ（引きひも）の操作による動作点検を行って下さい。

■ 16. 外部機器と接続する場合

■ 外部機器と連動接続する場合は下記の対応表を参照してください。

上段 ○：連動可能

×：連動不可能

△：警報器アダプターが必要

下段 警報音が鳴動し始めてから各機器が作動するまでの遅延時間です。

この遅延時間は連動機器によって異なります。

警報の種類 外部出力信号 連動機器 外部出力線	警報時の動作	火災	ガスもれ	C0	備 考
		有極性 オープンコレクタ	DC12V	DC18V	
		赤・灰線			
戸外ブザー	警報音が鳴動します	×	○ 約45秒	○	ガスもれ、C0 警報用
移報ブザー	警報音が鳴動します	○ 即時	△ 約45秒	△	火災警報用
マイコンメーター	ガスを止めます	×	△ 約45秒	△	
住宅情報盤	警報表示および 警報音が鳴動します	○ 即時	○ 約45秒	○	
集中監視盤	警報表示および 警報音が鳴動します	○※1 ※2	○ ※2	○	

※1 消防用設備等の場合は検定品をお使いください。

※2 機器の設定により、遅延時間が異なります。

⚠ 注意

1. 火災、ガスもれ、C0警報外部出力は極性がありますので、外部機器と接続される場合はご注意ください。
2. 住宅情報盤および集中監視盤への接続は、各機器の取扱説明書ならびに設置工事説明書に基づき行ってください。
3. 連動機器では、ガスもれとC0の警報は判別できません。住宅情報盤には判別できるものがあります。
4. 遅延時間は標準的な値です。詳しくは各機器の取扱説明書をご参照ください。
5. 連動機器は専用品をお使いください。（集中監視盤を除く）
6. 外部連動については、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所にご相談ください。

■ 17. 警報器を取付けている部屋等で 噴霧式殺虫剤を使用される時のお願い

■ 警報器が噴霧式殺虫剤の噴射ガスに反応して警報音が鳴動する場合があります。
次の処置を行っていただくと、警報音が鳴動するのを防ぐのに効果があります。

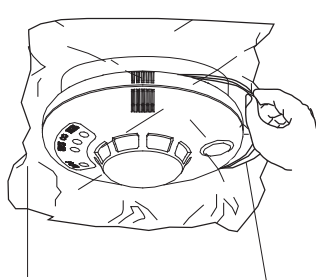
用意していただくもの

ポリ袋1枚（ポリプロピレン製で、大きさが30×40cm程度が適当です。）

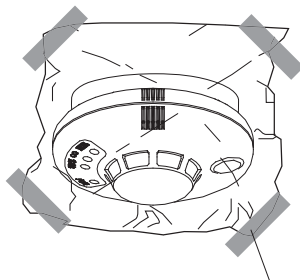
輪ゴム3本

梱包用テープ（布製テープなど壁面の状況に応じたテープ）

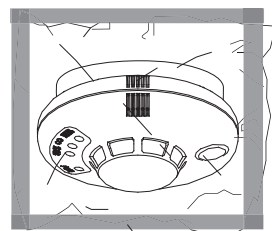
- ① ポリ袋を輪ゴムで警報器の丸型ベース部分で止めてください。輪ゴムは1本では弱いので3本程度使用し、しっかりと止めてください。
- ② ポリ袋と壁の隙間から噴射ガスが入るのを防ぐため、ポリ袋の端を梱包用テープで壁面に貼り付けてください。
 - ・ ポリ袋と壁面の間に隙間ができないようにテープで貼ってください。特に、ポリ袋がしわになっている部分を注意してふさいでください。
 - ・ 接着テープは壁面の状況に応じて、接着しやすく、また剥がすときに壁紙やクロスを傷めないテープを使用してください。



ポリ袋を前面から
覆い被せる



輪ゴム3本で止める



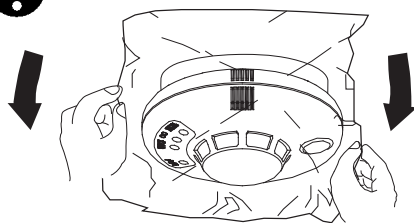
要所を仮止め
接着テープで
周囲を貼る

⚠ 警告

● 噴霧が終わり、換気した後、忘れずに
ポリ袋を取り除いてください。

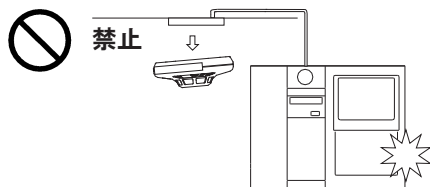


取り除く



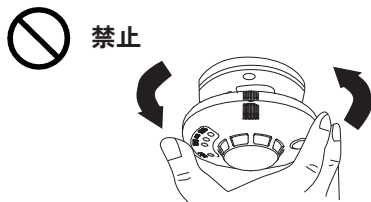
⚠ 警告

- 警報器は取外さないでください。
- ※ 警報器の信号が外部機器（インターホンなどの住宅情報盤）と接続されている場合は、警報器を丸型ベースから取外したりすると、外部機器で警報音（故障表示）が鳴動する場合があります。



⚠ 注意

- ポリ袋の取付けは、高いところでの作業になりますので、しっかりとした踏み台、椅子などを使って行ってください。
- 警報器を、左（反時計方向）に回すと丸型ベースから外れ、落下するおそれがあります。



お願い

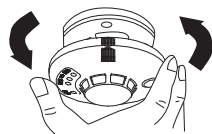
- 警報器への影響を少なくするため、部屋の広さに応じて、定められた容量で効果があるように設計されている、噴霧式殺虫剤をご使用ください。また、警報器の真下での噴霧はさけてください。
- ポリ袋で覆っても次のような場合には警報器が鳴動する場合があります。したがって、事前に住宅管理者やご近所の方に殺虫剤使用を、ご連絡しておいてください。
 - (1) ポリ袋と天井面の間に隙間がある場合。また、ポリ袋に破れや穴がある場合。
 - (2) 部屋の広さに比べて極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用された場合。
 - (3) 警報器をポリ袋で覆う前に石油系溶剤、アルコール類などを使用されていた場合。（ガス検出部に影響を与える成分が封じ込められるため）
 - (4) 経年変化によりガス検出部が敏感になっている場合。

■ 18. 警報器のお手入れ方法

⚠ 注意

- 警報器の表面および取付け部付近の天井面が汚れたりしてお手入れをされる場合は、必ず警報器を反時計方向にまわし、止まったところで警報器を下に引いてください。警報器が取外せます。（警報器の信号が外部機器〔インターホンなどの住宅情報盤〕と接続されている場合は、警報器を取外すと、外部機器で警報〔故障表示〕が鳴る場合があります。）

! 警報器を取外す



お 願 い

- お手入れをされる場合は、布に水または石けん水を浸し、よく絞ってから汚れをふき取ってください。

※警報器の取付け部付近の天井面が汚れる場合があります。

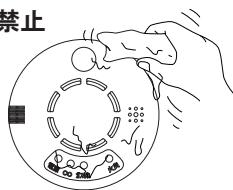
! よく絞ってからふく



水または石けん水

- お手入れのとき、警報器の内部に水が浸入しないように注意してください。

⊘ 禁止



- 警報器のお手入れには中性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナーおよびアルコールは使わないでください。

中性洗剤等を使ったときは、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらくガスもれ警報ランプ（赤ランプ）が点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

⊘ 禁止



- 火災感知部に綿棒、異物等をつまみ込まないようにしてください。誤作動や故障の原因となります。

■ 19. アフターサービス

お 願 い

- この警報器は、5年間の無償保証です。ただし、保証書記載の保証の適用除外の項目に該当する場合はこの限りではありません。保証書をご参照ください。
- この警報器の有効期間は、お買い上げ後5年間です。
有効期間とは警報器の性能を保証できる期間であり、5年間を経過したものは、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動のおそれがありますので、ぜひ新しい警報器とお取り替えください。
- 保証書にお買い上げ年月および販売店名の記入のないものは無効となる場合がありますので、お買い上げ時にご確認ください。
- 保証書は大切に保管してください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
- 警報器の有効期間を過ぎたときは、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
- 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。
- 引越の場合
 - ①引き続き使用する場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
 - ②新たに引越してきた人が継続使用する場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

20. 仕様

	項 目	仕 様
火災警報機能	型 名	光電式住宅用防災警報器・ガス漏れ警報器
	鑑 定 型 式 番 号	鑑住第18～32号
	作 動 原 理	煙式（光電式）
	感 知 性 能	2種
	火災連動入出力	DC30V, 100mA（オープンコレクタ）有極性
ガスもれ・不完全燃焼警報機能	対 象 ガ ス	都市ガス （空気より軽い12A・13Aガス用）
	警 報 ガ ス 濃 度	1段目 *爆発下限界濃度の約1/100以上
		2段目 爆発下限界濃度の1/4以下
	検 出 方 式	半導体式
	警 報 方 式	1段目 赤ランプ点滅（自動復帰式）
		2段目 赤ランプ点灯（フラッシュ）警報音（自動復帰式）
	応 答 速 度	60秒以内
共通仕様	外 部 出 力 信 号	監視時DC 6V 電源OFF時 0V
		警報時DC 12V 警報時DC 18V
	警 報 音 量	70dB/m以上
	電 源	AC100V 50/60Hz
	消 費 電 力	監視時 約0.7W 警報時 約1.8W
	付 属 回 路	通電初期警報防止用約1分間タイマー付
	使 用 温 度 範 囲	0℃～+40℃（結露しないこと）
	寸 法 ・ 質 量	Φ125×42mm 約175g（取付部を除く）
	取 付 方 法	丸型ベース（別売部品）回転引掛方式
	付 属 品	取扱説明書〔保証書〕（1冊）
	ケ ー ス 材 質	ABS樹脂（自己消火性）

★爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。

その範囲を爆発限界といって、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

※マイコンメーターと接続して使用する場合は、警報器アダプターが必要になります。

※火災連動仕様の外部機器と接続する場合は、別売りのコネクタ式移報リード線（YYH-2A）が必要です。

施工される方及び警報器をご使用になる皆様へ

■ 施工される方へのお願い

警告

1. お客様にこの警報器を安全に正しくご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みになり、指定された工事を行ってください。



必ず行う

2. 工事終了後に、取扱説明書に従って、作動点検を行ってください。なお、作動不良の場合は交換してください。また外部装置と接続した場合は、外部装置の取扱説明書、設置工事説明書に基づいて作動点検をしてください。



必ず行う

3. 工事終了後に取扱説明書に従って、次の事項をお客様に説明してください。



必ず行う

(1) 警報器の内容の説明(警報ランプ点灯(フラッシュ)と警報音)

- | | |
|------------------|---------------------|
| ①火災警報 | ⑥火災とガスもれと不完全燃焼の同時警報 |
| ②ガスもれ警報 | ⑦故障表示 |
| ③不完全燃焼警報 | ⑧点検スイッチ(引きひも)の操作 |
| ④火災と不完全燃焼の同時警報 | ⑨火災連動入出力機能 |
| ⑤ガスもれと不完全燃焼の同時警報 | ⑩有効期限の確認 |

(2) 警報時のとるべき処置

- ①火災警報時
- ②ガスもれ警報時(部屋にいなかった場合を含む)
- ③不完全燃焼警報時(部屋にいなかった場合を含む)
- ④火災と不完全燃焼の同時警報時
- ⑤ガスもれと不完全燃焼の同時警報時(部屋にいなかった場合を含む)
- ⑥火災とガスもれと不完全燃焼の同時警報時
- ⑦火災連動警報時

■ 21. 設置前のご注意

- 警報器を設置する前に、警報器の種類、形式等が指定を受けたものであることを確認するとともに、設置場所の選定についてはお客様とよく相談して決めてください。

■ 警報器の確認

⚠ 注意

1. 取付ける警報器が空気より軽い12A・13Aガス用(火災感知・不完全燃焼警報機能付)であり、本体に異常のないことを確認すること。
2. 警報器には、落下等の強い衝撃を与えないように、取り扱いには注意すること。



お願い

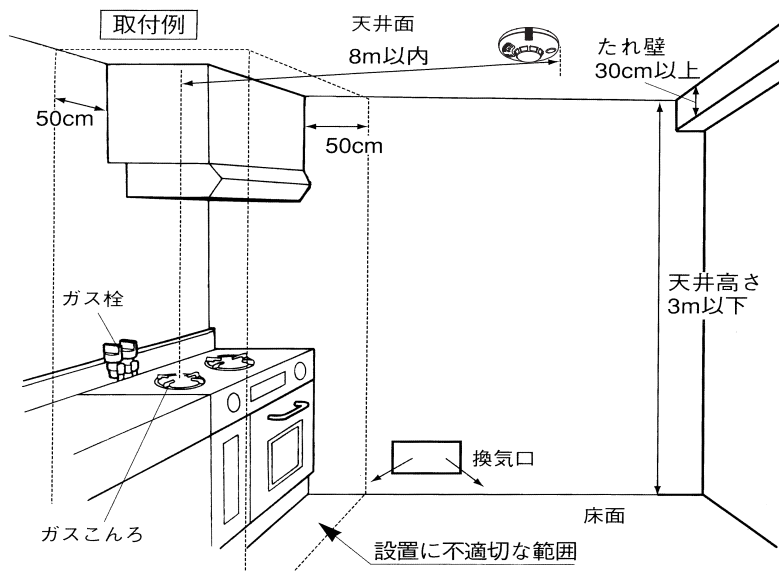
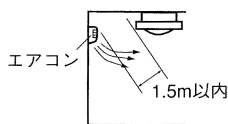
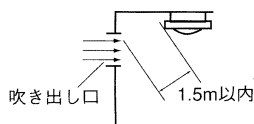
- ガス栓がある場所(台所やガス器具の設置されている部屋)に設置してください。台所に設置する場合はP29.「22. 取付位置の確認」をご参照ください。

■ 22. 取付位置の確認

● 取付位置を決めるときには、次のことをよく確認してください。

⚠ 注意

1. 通常の調理時に煙または蒸気がかかるおそれのない場所に設置すること。  必ず行う
2. ガス機器を設置している場所と同一の室内に設置すること。  必ず行う
3. もれたガスや不完全燃焼ガスが滞留しやすい位置で、電源ランプを確認しやすい位置、容易に点検できる場所へ取付けすること。  必ず行う
4. ガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合は、ガス栓）から水平距離8m以内とすること。  必ず行う
5. 換気口等の空気の吹き出し口から1.5m以内には取付けないこと。



床面積は概ね30㎡以下（部屋が正方形なら対角線は約7.7m以下）

※取付けおよび取付位置の移動は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所におまかせください。

⚠ 注意

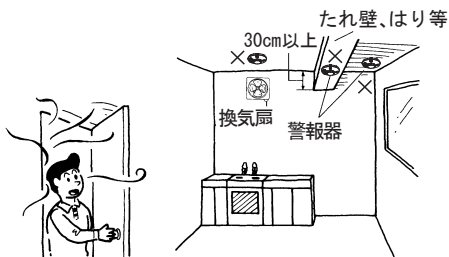
次のような取付け方は、警報の遅れや誤作動、故障などの原因になることがあります。

- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しのよいところ、すきま風の入るところ
- 30cm以上のたれ壁、はり等で区切られているところ
- エアコン等の吹き出し口の近く



禁止

警報が遅れたり検出できないことがあります。



- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙などおよび調理用アルコール蒸気が直接かかるところ
- 通常の調理時に煙または蒸気がかかるおそれのある場所



禁止

センサ寿命が短くなったり、誤作動の原因になります。

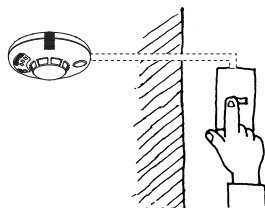


- 使用時しか電源を入れないところ(ビルなどの給湯室で、夜間電源を切るところ)



禁止

警報器としての機能を果たしません。

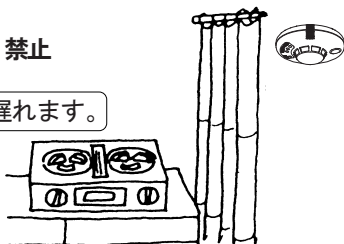


- カーテンウォールなどで仕切られるところ



禁止

警報が遅れます。

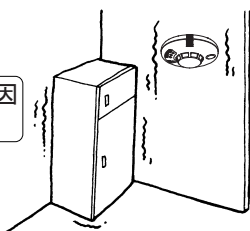


- 振動、衝撃の激しいところ



禁止

センサ故障の原因になります。

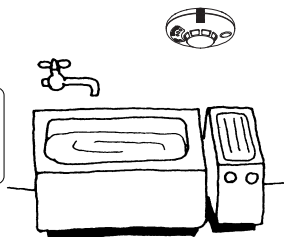


- 浴室内や水のかかる場所や水滴のつくところ



禁止

感電や電氣的故障の原因になります。

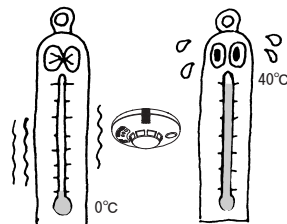


- 温度が0℃～+40℃の範囲を超えるところ



禁止

警報器としての機能を果たしません。誤作動の原因になります。



- 屋外



禁止

屋外用ではありません。



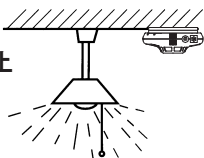
注意

次のような取付け方は、警報の遅れや誤作動、故障などの原因になることがあります。

- 照明器具等から
60cm以内のところ



禁止



- 食器棚などの上部



禁止



- 粉塵、虫の多いところ



禁止

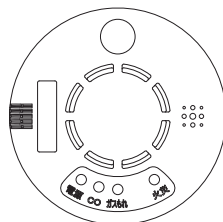


23. 取付方法

お 願 い

有効期限の記入方法

警報器正面に貼られている銘板に有効期限を記入してください。有効期限は、お買い上げ日から5年後の西暦と月を記入してください。



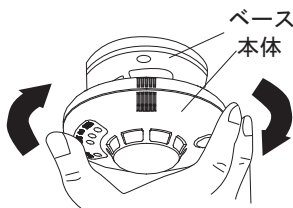
警報器の取付け

- (1) 警報器の取付け時には、警報器を落とさないよう注意すること。

センサの断線等で正常に作動しないおそれがあります。

- (2) あらかじめ取付けられている丸型ベース（別売部品）に警報器本体を合わせ、止まる位置まで右に回し確実に固定してください。

警報器が確実に固定されているかどうかを確認する。

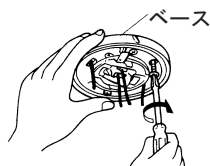


■ 電気工事要領

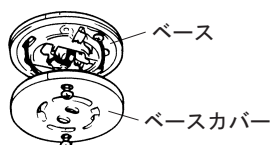
丸型ベースの取付けは、P28～P31を確認し行ってください。



1. 本体からベースを取外し、カバー取付けネジをゆるめてベースカバーをはずします。



2. ベースを付属の木ネジで天井に取付けます。



3. 結線完了後ベースカバーを取付けます。



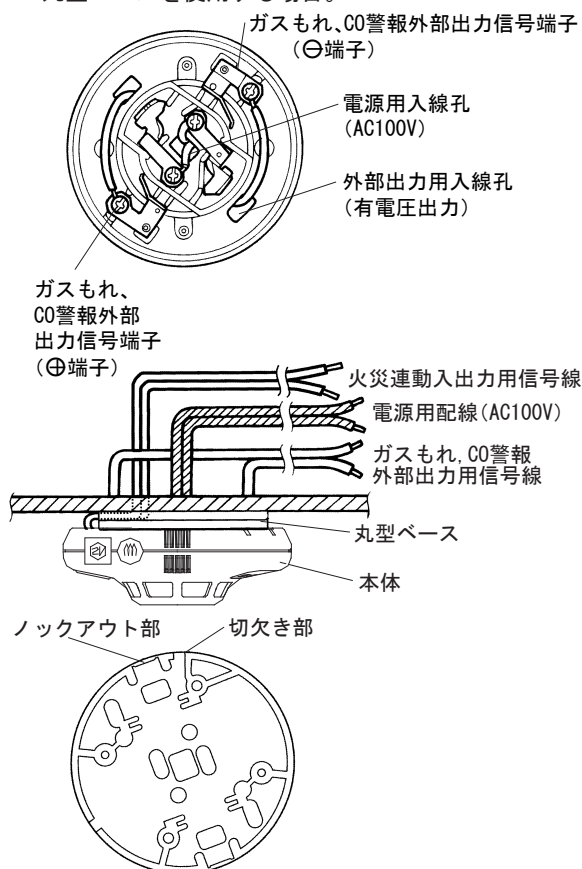
4. 警報器本体をベースに合わせ、止まる位置まで右に回し確実に固定します。

⚠ 注意

警報器の電気工事は電気工事士に依頼してください。一般の方が工事をすることはできません。

■ 配線方法

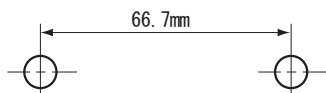
丸型ベースを使用する場合。



⚠ 注意

1. 金属管またはボックス内に電源用配線と外部出力用配線を同一配管される場合、外部出力用配線は600V絶縁電線で線径 $\phi 1.25$ 以上のものをご使用ください。
2. 端子は内側が電源 (AC100V) 用、外側が外部出力用です。誤結線しますと内部回路が破損しますのでご注意ください。又電源用配線・ガスもれ、CO警報外部出力用信号線共、極性がありますので、正しく接続してください。
3. 火災連動入出力用信号線 (赤・灰) との接続
 - ・ベースのノックアウト部より外部出力用信号線を引出し、火災連動入出力用信号線 (赤・灰) と接続してください。

■ 取付け寸法



適合ボックス

- JIS C8340 アウトレットボックス
- JIS C8340 コンクリートボックス

適合ボックスカバー

- JIS C8340 丸孔カバー

取付け用部品

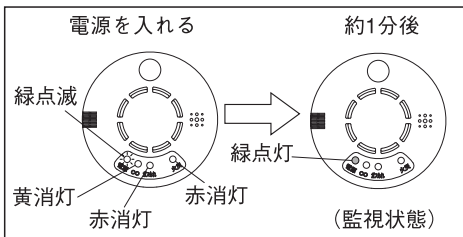
- ベース取付け用木ネジ 4×30・2本

■ 24. 作動点検

● 次の順序で動作を点検してください。

ガス警報器を丸型ベースに取り付けます。電源ランプ（緑）が点滅し、約1分後に点滅から点灯にかわり、警報器が監視状態に入ります。

※機能に異常がある場合には、緑ランプが早い周期の点滅になります。



■ 火災警報点検の場合

● 本警報器の火災感知部については自動試験機能を有しています。P36. 点検スイッチ（引きひも）の操作による動作点検の場合を参照してください。

■ 不完全燃焼警報点検の場合（警報器が監視状態に入っていることを確認してください。）



警告

採取したガスは作動点検以外には使用しないでください。



禁止

● C0点検用採取容器（別売品）とガスコンロなど炎からガスを採取できるものを用意します。

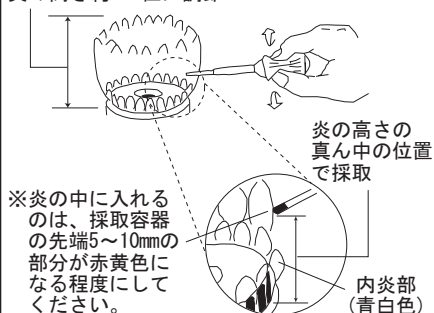
1. ガスコンロを点火し、炎の高さは5cm位になるよう調整します。（炎が小さいとガスを採取しにくくなります。）
2. C0点検用採取容器を圧縮して、炎の高さの真ん中の位置へ、容器の先の金属管先端を持っていきます。
3. 容器のジャバラ部分をゆっくり戻し、炎の中からガス成分を吸引します。炎の中に金属管を入れ、ガスを採取するのは約2秒以内で行ってください。
4. 金属管の先端部分の温度が下がるまで、しばらく（約20秒程度）待ちます。（金属管の先端部分は熱くなっており、冷まらずに警報器に押しあてて点検すると、警報器のケースを溶かしたり、傷がついたりします。必ず約20秒程度冷ましてから点検してください。）
5. 金属管の先端を警報器のガス検出部から約1mm程度離して、容器のジャバラ部分を圧縮し、採取したガスをゆっくり注入します。

金属管 C0点検用採取容器



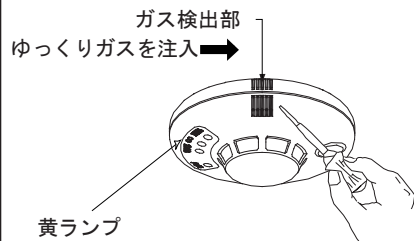
先端は熱くなるのでやけどに注意

炎の高さ約5cm位に調節



※炎の中に入れるのは、採取容器の先端5～10mmの部分が赤黄色になる程度にしてください。

炎の高さの真ん中の位置で採取
内炎部（青白色）



注意

炎から出した直後の金属管の先端は非常に熱くなっています。やけどをしないよう、ご注意ください。

6. ガスを注入してから約20～40秒後に次のような警報を行います。
- ・COガスの濃度が低ければ、黄ランプが点滅(緑ランプは点灯)します。
(低濃度警報)
 - ・COガスの濃度が高ければ、黄ランプが点灯(フラッシュ)(緑ランプは点灯)し、警報音「ビッポッビッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と音声メッセージが流れます。
(高濃度警報)
7. ガスが規定濃度以下になると、黄ランプが消灯します。

もし、上記の作業を行い、監視状態から約1分たっても上記の警報がない場合は、もう一度同様の手順でガスを注入してください。

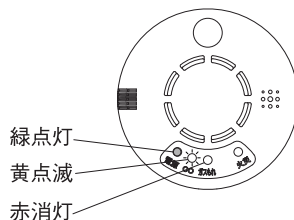
※電源を入れてから約25分間は、点検を容易に行うために、高濃度警報は即時(3分の遅延無し)となります。

※低濃度警報(黄ランプ点滅)の状態のまま、約13分経過した場合にも警報音が鳴動します。

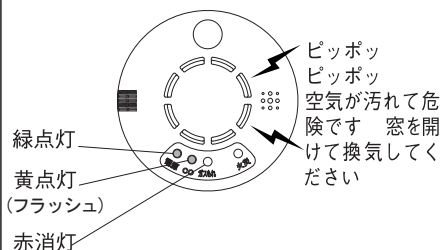
※点検作業中、赤ランプが点滅することがありますが、正常ですので作業を続けてください。

※COガスの濃度が高すぎる場合、電源ランプ(緑)が早く点滅する場合がありますが、正常ですので作業を続けてください。

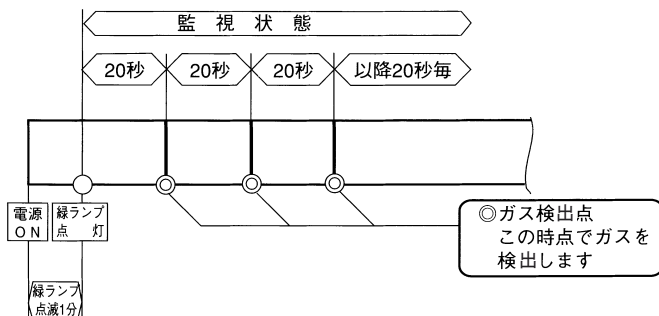
低濃度警報



高濃度警報



■■■■■■■■■■ < 検出タイミング > ■■■■■■■■■■



※COガスの検出は約20秒毎になっています。

ガス注入のタイミングがずれたり、あるいは注入したガスがうすまった場合、高濃度警報にいたらないことがあります。

※連続して長時間COガスを注入しますと、警報音がなかなか鳴りやまない場合があります。

⚠ 注意

従来のアルコールを主成分とした点検ガスおよびライター式の点検ガスでは点検できません。警報器が鳴りやまないことがあります。必ずCO点検用採取容器を使用し、点検してください。

■ 点検スイッチ(引きひも)の操作による動作点検の場合

※ 本警報器は通常監視中にも自動的に故障などの確認を行っています。(自動試験機能) 機能に異常がある場合には、緑ランプが速く点滅し、ガスもれ、CO警報外部出力がOV となりお知らせします。また、点検スイッチ(引きひも)の操作により次のような 動作点検ができます。



注意

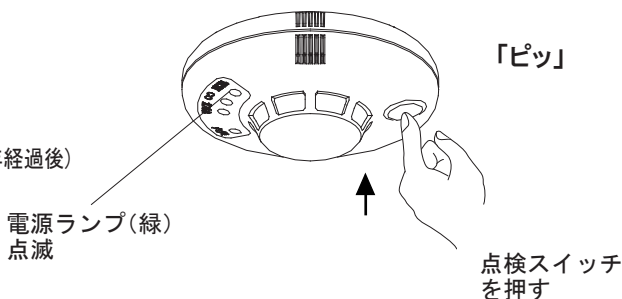
自動試験機能では、全ての故障は検知できません。緑ランプが点滅して なくても1ヶ月に1回の点検を行ってください。

1. 警報器が正常に機能している場合には、点検スイッチ(引きひも)の操作により「ピッ」音が鳴り、点検スイッチ(引きひも)を離すと火災警報、ガスもれ警報、不完全燃焼警報の警報ランプと警報音が順次、確認できるとともに機能確認動作を行います。

- ・ 火災警報機能
- ・ ガスもれ警報機能
- ・ 不完全燃焼警報機能
- ・ 有効期限切れ

(電源を入れてから約5.5年経過後)

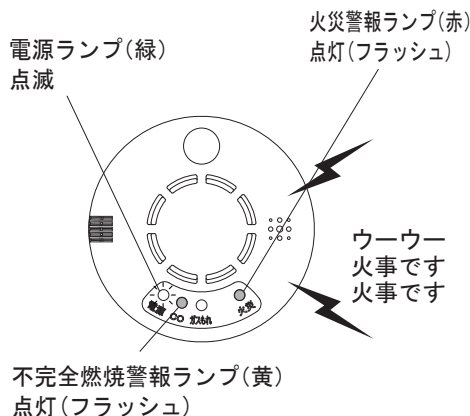
※通電が継続の場合



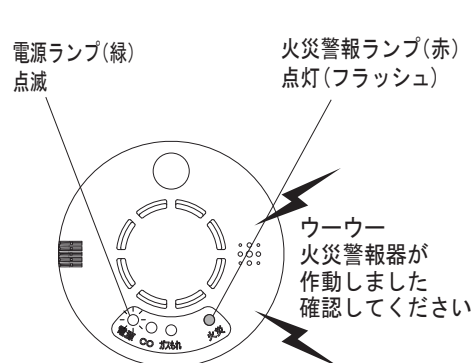
※警報音鳴動中、緑ランプは点滅になります。

※ガスもれ、CO警報外部出力及び火災連動出力は出力されません。

○火災警報確認時、火災警報ランプ、不完全燃焼警報ランプが点灯(フラッシュ)に変わり、「ウーウー 火事です 火事です」と音声メッセージが流れます。

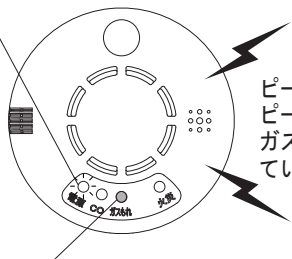


○火災警報確認時、火災警報ランプが点灯(フラッシュ)となり、「ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください」と音声メッセージが流れます。



○ガスもれ警報確認時、ガスもれ警報ランプが点灯(フラッシュ)に変わり、「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」と音声メッセージが流れます。

電源ランプ(緑)
点滅

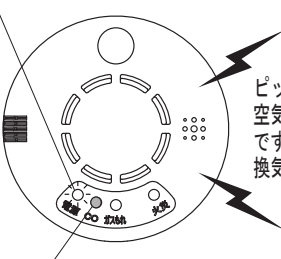


ピーポー
ピーポー
ガスがもれて
いませんか

ガスもれ警報ランプ(赤)
点灯(フラッシュ)

○不完全燃焼警報確認時、不完全燃焼警報ランプが点灯(フラッシュ)に変わり、「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と音声メッセージが流れます。

電源ランプ(緑)
点滅



ピッポッピッポッ
空気が汚れて危険
です 窓を開けて
換気してください

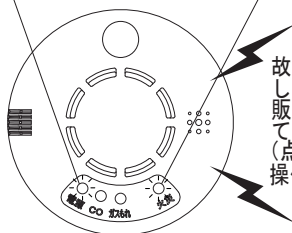
不完全燃焼警報ランプ(黄)
点灯(フラッシュ)

2. 警報器に何らかの異常がある場合には、電源ランプ(緑)が速く点滅します。この時、点検スイッチ(引きひも)を操作することにより「ピッ」音が鳴り、離すと「故障などが発生しています 販売店に連絡して下さい」と音声メッセージが流れます。

異常の種類に応じて以下の故障表示を行います。(ガスセンサの断線、火災感知部異常、スピーカの断線による故障表示は、電源をOFFするまで保持されます。それ以外の故障表示は元の状態に戻ります。)

○火災警報機能異常時
(火災感知部の自動試験異常時)
火災警報ランプおよび電源ランプが速い点滅をします。

電源ランプ(緑)
速い点滅

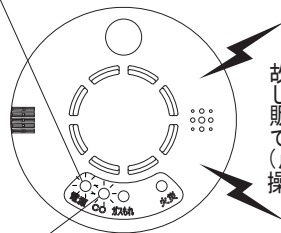


火災警報ランプ(赤)
速い点滅

故障などが発生
しています
販売店に連絡し
て下さい
(点検スイッチ
操作時に鳴動)

○不完全燃焼警報機能異常時
不完全燃焼警報ランプおよび電源ランプ
が速い点滅をします。

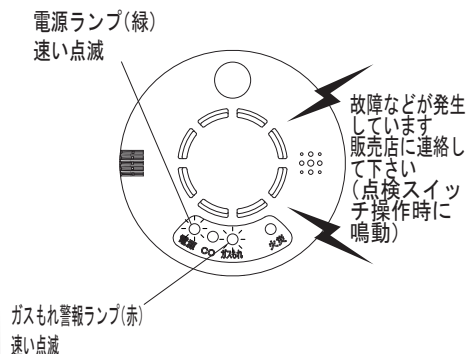
電源ランプ(緑)
速い点滅



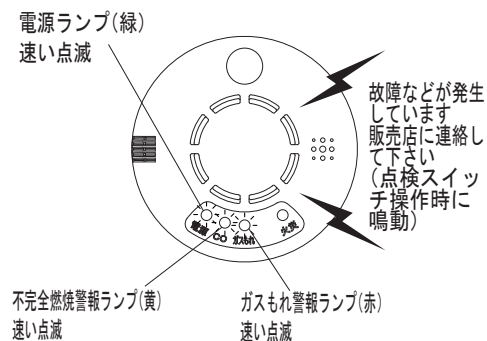
故障などが発生
しています
販売店に連絡し
て下さい
(点検スイッチ
操作時に鳴動)

不完全燃焼警報ランプ(黄)
速い点滅

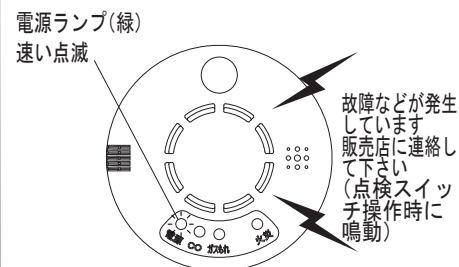
○ガスもれ警報機能異常時
ガスもれ警報ランプおよび電源ランプが
速い点滅をします。



○ガスセンサのヒータが断線時
不完全燃焼警報ランプおよびガスもれ警
報ランプ、電源ランプが速い点滅をします。



○その他異常時
電源ランプが速い点滅をします。

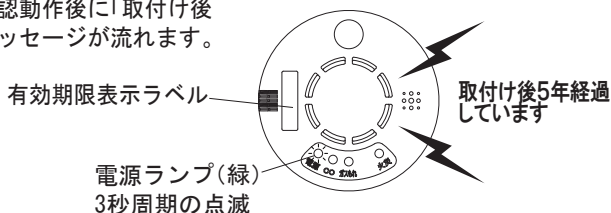


※ 万一、警報スピーカが異常のときには警報音が出ない場合があります。

お願い

点検スイッチ(引きひも)の操作により「故障などが発生しています 販売店に連絡して下さい」と音声メッセージが流れた場合、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

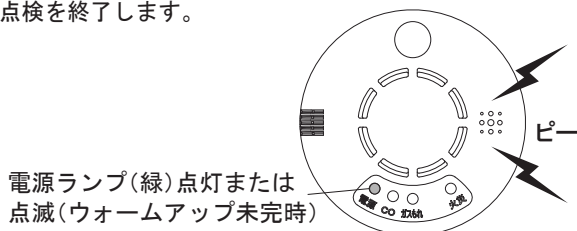
3. 有効期限が切れているときには電源ランプ(緑)が
3秒周期で点滅します。この時、点検スイッチ(引き
ひも)を操作すると、警報音確認動作後に「取付け後
5年経過しています」と音声メッセージが流れます。



お願い

「取付け後 5年経過しています」と音声メッセージが流れた場合、本体正面の有効期限表示ラベルをご確認の上、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡いただき、早めに交換をお願いします。

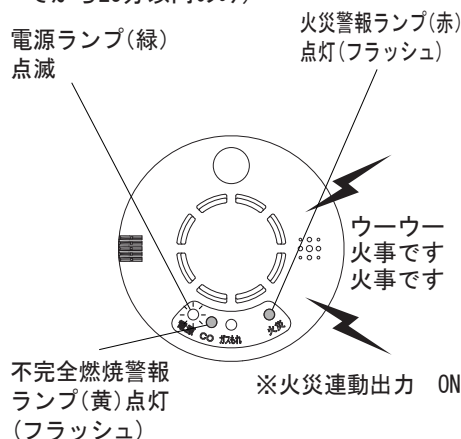
4. 点検スイッチ(引きひも)の操作により、正常に動作終了した場合、電源ランプ以外の警報ランプは消灯し、「ピー」音が鳴り動作点検を終了します。



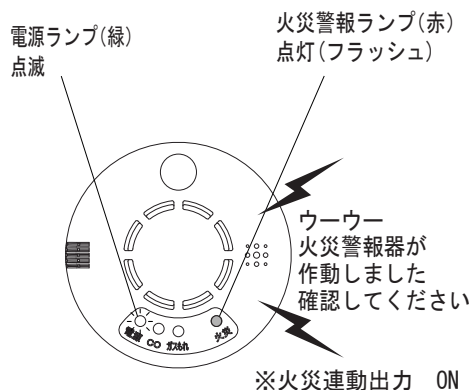
■ 点検スイッチによる外部出力の確認

1. 警報器が正常に機能している場合には、点検スイッチ（引きひも）を軽く3秒間操作することにより「ピッピッ」音が鳴り、点検スイッチ（引きひも）を離すと火災警報、ガスもれ警報、不完全燃焼警報の警報ランプと警報音が順次、確認できるとともに機能確認動作を行います。（電源を入れてから25分以降は火災警報のみが鳴動します）
- ※ この点検動作の場合、火災警報から約60秒間火災連動出力が出力されます。
- ※ 電源を入れてから25分以内の点検に限り、ガスもれ警報から約60秒間ガスもれ、CO警報外部出力が出力されます。
- ※ 警報音鳴動中、火災連動出力中およびガスもれ、CO警報外部出力中は緑ランプが点滅になります。
- ※ 警報音鳴動後、火災連動出力中は火災警報ランプが点灯（フラッシュ）になります。点検スイッチ（引きひも）を操作することにより火災連動出力の出力を停止することができます。
- ※ 警報音鳴動後、ガスもれ、CO警報外部出力中はガスもれ警報ランプおよび不完全燃焼警報ランプが点灯（フラッシュ）になります。点検スイッチ（引きひも）を操作することによりガスもれ、CO警報外部出力を停止することができます。

○火災警報確認時火災警報ランプ、不完全燃焼警報ランプが点灯（フラッシュ）に変わり、「ウーウー 火事です 火事です」と音声メッセージが流れます。（電源を入れてから25分以内のみ）

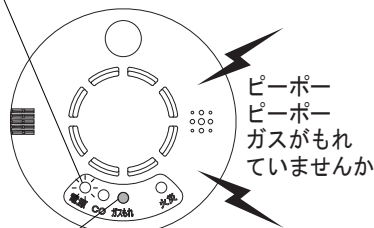


○火災警報確認時、火災警報ランプが点灯（フラッシュ）となり、「ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください」と音声メッセージが流れます。



○ガスもれ警報確認時、ガスもれ警報ランプが点灯(フラッシュ)に変わり、「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」と音声メッセージが流れます。(電源を入れてから25分以内のみ)

電源ランプ(緑)
点滅

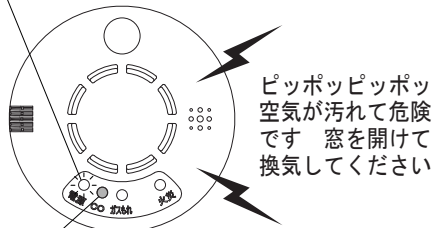


ガスもれ警報ランプ(赤)
点灯(フラッシュ)

※火災連動出力 ON
※有電圧出力 12V

○不完全燃焼警報確認時、不完全燃焼警報ランプが点灯(フラッシュ)に変わり、「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と音声メッセージが流れます。(電源を入れてから25分以内のみ)

電源ランプ(緑)
点滅



不完全燃焼警報ランプ(黄)
点灯(フラッシュ)

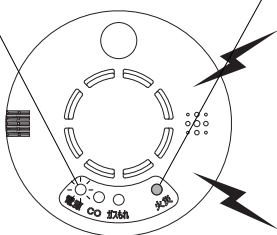
※火災連動出力 ON
※有電圧出力 18V

※有電圧出力は以後ガスもれ(12V)と交互出力します。

○警報音鳴動後、火災連動出力中は火災警報ランプが点灯(フラッシュ)に変わります。電源を入れてから25分以内ですとガスもれ、CO警報外部出力中はガスもれ警報ランプおよび不完全燃焼警報ランプが点灯(フラッシュ)になります。

電源ランプ(緑)
点滅

火災警報ランプ(赤)
点灯(フラッシュ)



※点灯(フラッシュ)中は外部出力を出力しています。停止させる場合は、点検スイッチ(引きひも)を操作してください。

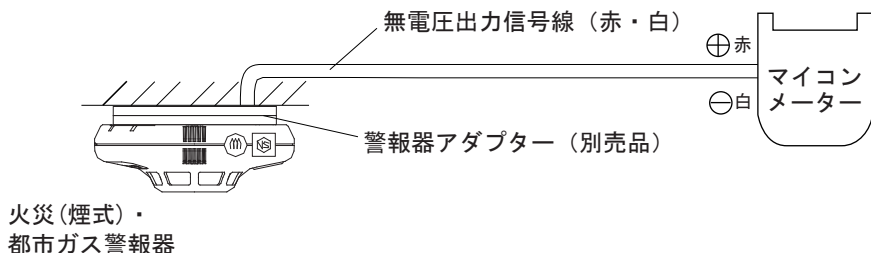
2. 警報器に何らかの異常がある場合、有効期限が切れている場合および点検スイッチ(引きひも)の操作により正常に動作終了した場合の詳細は、P37. 2項~P39. 4項をご参照ください。

※ 電源ランプ(緑)の早い点滅中(故障時)の点検時は火災連動出力およびガスもれ、CO警報外部出力は出力されません。

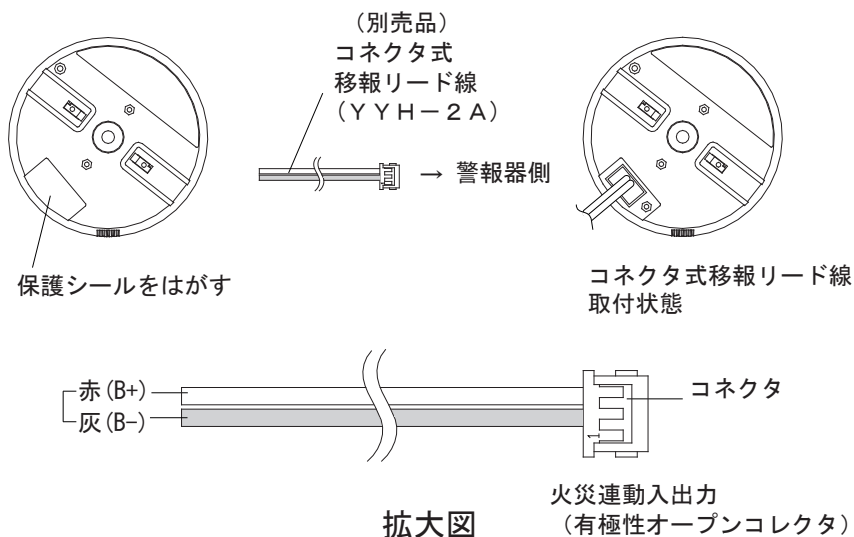
※ 電源ランプ(緑)が3秒周期でゆっくり点滅中(有効期限切れ)の点検時は警報器が正常に機能している場合と同様に火災連動出力およびガスもれ、CO警報外部出力を出力します。(ガスもれ、CO警報外部出力は電源を入れてから25分以内のみ出力されます。)

■外部機器と接続する場合の注意点および点検方法

- 外部機器と接続した場合は、外部機器の取扱説明書ならびに設置工事説明書に基づいて作動点検を実施してください。
- 火災連動仕様の外部機器と接続する場合は警報器裏側の保護シールをはがし、別売のコネクタ式移報リード線（YYH-2A）と接続してください。取付けの方向があるので注意してください。
- 火災連動、ガスもれ、CO警報外部出力は有極性です。外部機器と接続する場合は注意してください。
- マイコンメーターとの接続方法



●火災連動仕様の外部機器との接続方法



- 火災連動入出力機能については、P42.「25. 火災連動入出力機能」を参照してください。

お願い

火災連動入出力を使用される場合、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所にご連絡ください。

■ 25. 火災連動入出力機能

- この警報器はいずれかの警報器が火災を感知して作動すると、接続した全ての警報器の警報音を鳴動させることができる火災連動入出力機能を備えています。火災連動仕様の警報器を最大10台接続することにより、相互に火災警報を鳴動させることができます。

※火災連動入出力機能をご使用の際には、別売のコネクタ式移報リード線(Y Y H-2 A)が必要です。

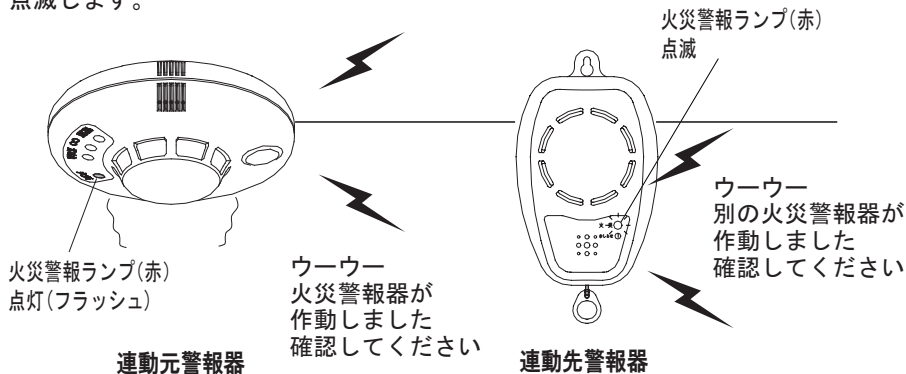


注意

火災連動入出力機能は、火災を感知して作動します。ガスもれ、不完全燃焼では作動しません。

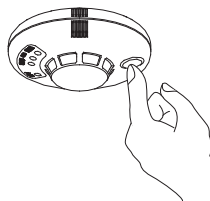
■火災連動時の場合

火災を感知した警報器（連動元）が作動するとその他の接続された警報器（連動先）が作動します。連動元警報器では「ウーウー 火災警報器が作動しました確認してください」と音声メッセージが連続して流れ、連動先警報器では「ウーウー 別の火災警報器が作動しました確認してください」と音声メッセージが連続して流れます。また、連動元警報器の赤ランプは点灯（フラッシュ）し、連動先警報器の赤ランプは点滅します。



■連動警報を止める場合

- ・ 連動元警報器の点検スイッチ（引きひも）を操作すると、全ての警報器の警報音が約14分間停止し、連動先の赤ランプは消灯します。
- ・ 連動先警報器の点検スイッチ（引きひも）を操作すると、その警報器のみの警報音が約14分間停止します。連動元警報器に煙が残っている場合は、約14分後に再び全ての警報器が警報します。
- ・ 連動元警報器の煙感知部に息を2～3回吹きかける、警報器をうちわであおぐなどを行えば、煙が抜けて全ての警報器の警報音は鳴りやみます。



■ 火災連動入出力機能の点検方法



警告

点検時は高所作業となり、転倒や落下などの危険があります。
足場の確保など安全に作業できるようにご注意ください。



- ・緑ランプが点滅しているときは、故障をお知らせしています。お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
- ・この点検は火災連動入出力機能の点検です、警報器の点検は個々の警報器で行う必要がありますのでP34.「24. 作動点検」を参照して行ってください。



注意

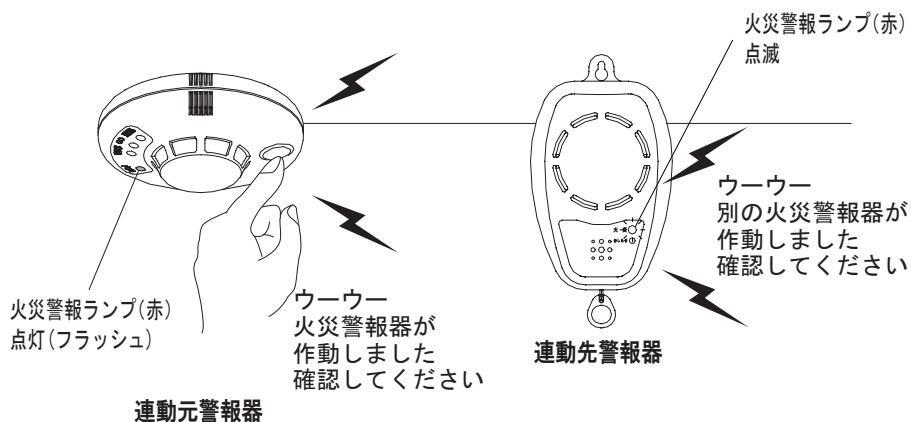
配線の断線、機器の故障を確認するため、1年に1回連動点検を行うことをおすすめします。

- ①点検スイッチ（引きひも）を操作すると「ピッ ピッ」と鳴るまで軽く3秒間操作してください。
- ②操作した警報器（連動元警報器）からは「ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください ピー」と音声メッセージが流れます。また、その他の警報器（連動先警報器）からは操作後1分間「ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください」と音声メッセージが流れます。全ての警報器からそれぞれ上記の音声メッセージが流れれば正常です。なお、操作した警報器（連動元警報器）の点検スイッチ（引きひも）を操作すると、その他の警報器（連動先警報器）の音声メッセージは停止します。

「故障などが発生しています 販売店に連絡してください」と音声メッセージが流れた場合は故障をお知らせしています。

「取付け後 5年経過しています」と音声メッセージが流れた場合は有効期限が切れていることをお知らせしています。

お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。



■お客様へのご説明内容

1. 作動点検結果の説明。
2. 取扱説明書を必ず読んでいただくことと、保証書・取扱説明書の保管のお願い。
3. 取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。
 - (1) 火災警報の内容（赤ランプ点灯（フラッシュ）、警報音の確認）と警報時のとるべき処置の説明。
 - (2) ガスもれ警報の内容（赤ランプ点滅・点灯（フラッシュ）、警報音の確認）と警報時のとるべき処置の説明。
 - (3) 火災、不完全燃焼の同時警報と警報時のとるべき処置の説明。
 - (4) 不完全燃焼警報の内容（黄ランプ点滅・点灯（フラッシュ）、警報音の確認）と警報時のとるべき処置の説明。
 - (5) ガスもれ、不完全燃焼の同時警報と警報時のとるべき処置の説明。
 - (6) 火災、ガスもれ、不完全燃焼の同時警報と警報時のとるべき処置の説明。
 - (7) 部屋にいない場合に警報音が鳴動したときのとるべき処置の説明。
（ガスもれ、不完全燃焼警報時）
 - (8) 誤作動が発生する場合の注意についての説明。
 - (9) 電源ランプ（緑ランプ）が点滅している場合のとるべき処置の説明。
 - (10) 点検スイッチ（引きひも）の操作と故障または有効期限メッセージが流れたときのとるべき処置の説明。
 - (11) 火災連動の接続を行った場合、その動作内容と警報時のとるべき処置の説明。

■お客様への周知事項

お 願 い

● お客様に次の事項をご説明の上、ご理解を得てください。

1. 保証期間5年。
2. 警報器の有効期間を知らせる。（本体に表示）
3. 取扱説明書および保証書を必ず読んで内容を理解した上で取り扱うこと。
4. 警報器の移設禁止。（移設依頼の連絡先）
5. 警報器の分解禁止。
6. 引越時の措置。



保証書

このたびは警報器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お買い上げいただきました商品につきまして、本保証書記載の内容により
保証させていただきます。

商品名 火災(煙式)・都市ガス警報器
(不完全燃焼警報機能付)

型 番 HF-C2

1. お客様名

お買い上げ年月

おなまえ	さま	年 月
おところ		

2. 販売店

店 名		TEL	
住 所			

3. 有効期限

警報器本体の有効期限はお買い上げ後5年です。

有効期限後の性能保証および、点検・取り替えはできません。有効期限後はぜひ新しいもの
とお取り替えください。(有効期限は、機器本体ラベルに記載しておりますので、ご確認ください。
ラベルの有効期限表示は西暦と月で記載されています。この有効期限まで
が保証期間になります。)

無償点検等の実施

- ①取扱説明書に基づいた使用状態で、誤作動等の異常が認められた場合には、お申し出により、原則として無償点検いたします。
- ②取扱説明書に基づいた使用状態で故障した場合には、お申し出により、原則として無償点検いたします。

なお、無償点検・無償取替えをご希望される際は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所にご連絡ください。

保証の適用除外

本製品は、保証期間内であっても、つぎの場合点検または取替えは有料となります。

- ①本製品に異常が認められない場合。
- ②取扱説明書・その他契約約款等に基づかないで使用して生じた故障。
- ③火災・天災・異常電圧・異常温度等の不可抗力による故障等。
- ④お買い求めの販売店または当社が指定した取付業者以外で取付けられた場合の故障等。
- ⑤当社の供給するガス以外に使用した場合の故障等。
- ⑥取付位置の移動、落下、衝撃等による故障等。

- ⑦お買い上げ後に分解、改造等が行われた場合の故障等。
- ⑧水や煮こぼれ等の液体または動・植物による故障または損傷。
- ⑨本証書のご提示がない場合。

〈ご注意〉

この保証書によって保証書を発行している者(保証履行者・保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
保証書の”お買い上げ年月””販売店”欄に記載のないものは無効です。お買い上げ時には必ず確認してください。
保証書は再発行はいたしませんので紛失されないように大切に保存してください。

保証履行者 東邦ガス株式会社
〒456-8511
名古屋市中熱田区桜田町19-18
保証責任者 ホーチキ株式会社
〒141-8660
東京都品川区上大崎2-10-43

お問い合わせ先一覧

●お電話でのお問い合わせ

- ・ご連絡は、平日の午前9時から午後7時までにお願いします。
- ・下記の電話番号にお電話いただきますと「お客さまセンター」につながります。
- ただし、※印の営業所等のお客さまは、直接営業所等で承ります。

名古屋東支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
昭和区 千種区 天白区 名東区	(052) 781-6131	星ヶ丘
北区 東区 守山区 豊山区	(052) 902-1111	北
東郷町 長久手町 日進市	(052) 802-1234	日進
名古屋西支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
中区 中川区 中村区 西区 港区	(052) 471-1151	中村
熱田区 瑞穂区 緑区 南区 豊明市	(052) 821-7141	笠寺
東部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
岡崎市 音羽町 蒲郡市 幸田町	(0564) 21-2231	岡崎※
豊田市 三好町	(0565) 32-3070	豊田
大府市 東海市 知多市	(0562) 32-2101	東海
阿久比町 武豊町 半田市 東浦町	(0569) 21-1526	半田
常滑市	(0569) 35-4383	常滑
刈谷市 高浜市 知立市 碧南市	(0566) 21-1647	刈谷
安城市 吉良町 西尾市	(0566) 76-6161	安城
北部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
犬山市 大口町 江南市 小牧市 扶桑町	(0568) 73-1551	小牧
可児市 多治見市 土岐市	(0574) 64-3031	東濃
大野町 笠松町 北方町 岐阜市 岐南町 大垣市 羽島市	(058) 272-2166	岐阜※
瑞穂市 本巣市 山県市	(0583) 84-0588	各務原※
各務原市	(0568) 31-6144	春日井
春日井市	(0561) 82-6105	瀬戸
尾張旭市 瀬戸市		
西部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
朝日町 いなべ市 川越町 木曽岬町 桑名市 東員町 四日市市	(0593) 53-9151	四日市※
龜山町 鈴鹿市	(0593) 70-6880	鈴鹿※
一宮市 岩倉市	(0586) 73-0101	一宮
稲沢市 北名古屋市 春日町	(0587) 32-4196	稲沢
愛西市 大治町 蟹江町 清須市 七宝町 甚目寺町 弥富市	(052) 442-5732	美和
津島市 飛鳥村 美和町		
津市	(059) 228-7161	津※
伊勢市	(0596) 28-9101	伊勢※
松阪市	(0598) 51-5518	松阪※

●FAXでのお問い合わせ

- ・お客さまセンター FAX (052) 847-1940
- ただし、※印営業所等のお客さまは以下の番号で承ります。

①東部支社	岡崎営業所	FAX (0564) 25-0492
②北部支社	岐阜営業所	FAX (058) 276-3845
	各務原サービス・センター	FAX (0583) 70-0466
③西部支社	四日市営業所	FAX (0593) 52-3150
	鈴鹿サービス・センター	FAX (0593) 78-6538
	津営業所	FAX (059) 228-7176
	伊勢サービス・センター	FAX (0596) 28-8176
	松阪サービス・センター	FAX (0598) 51-8344

※電話番号については、平成18年4月1日現在のものであります。ご通知なしで変更する場合がありますのでご了承ください。

販売店名

製造者

ホーチキ株式会社

〒141-8660 東京都品川区上大崎2丁目10番43号 ☎03(3444)4111（大代表）